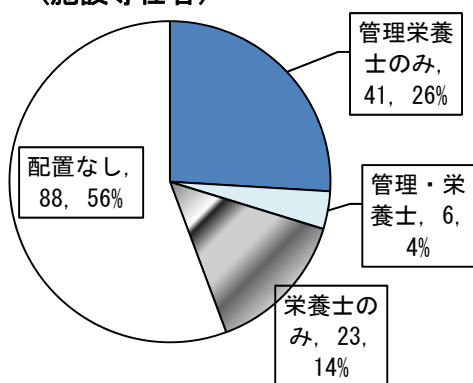


# 平成 28 年度「栄養管理状況報告書」結果のまとめ（学校・幼稚園等）

## 1 施設状況等

施設種別	総数	1回300食以上	1回100食以上	1回50食以上	1回20食以上
市立学校・幼稚園 市立給食センター	116	75	33	8	0
国立・県立学校	9	2	5	2	0
幼稚園	27	1	17	5	4
その他	6	5	1	0	0
合計	158	83	56	15	4

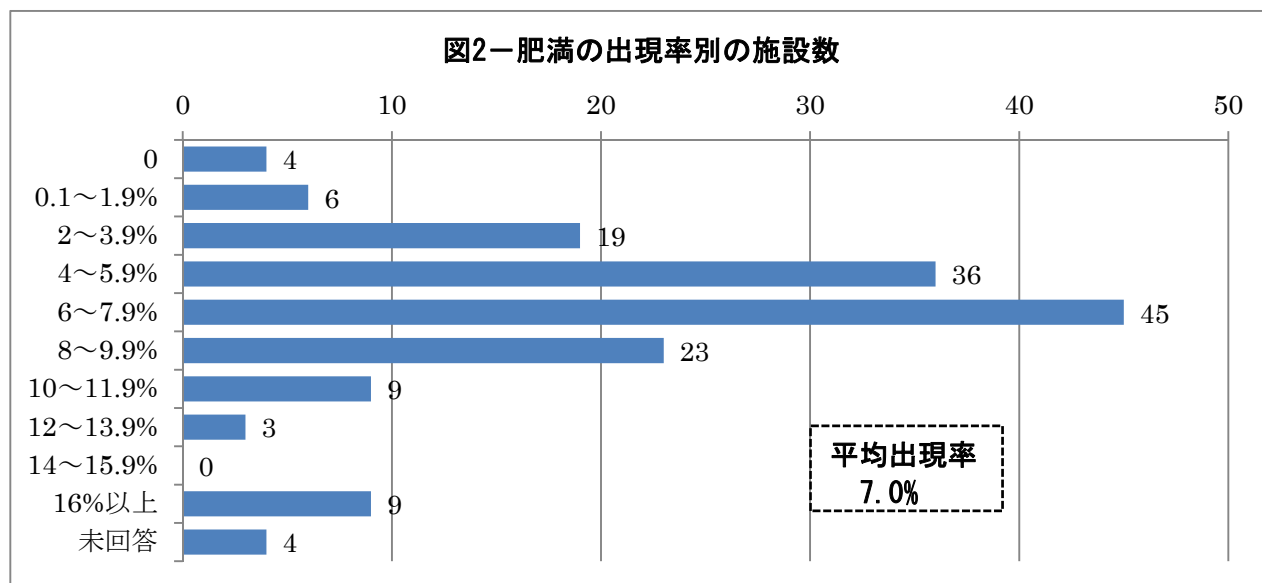
図1－管理栄養士・栄養士の配置  
(施設専任者)

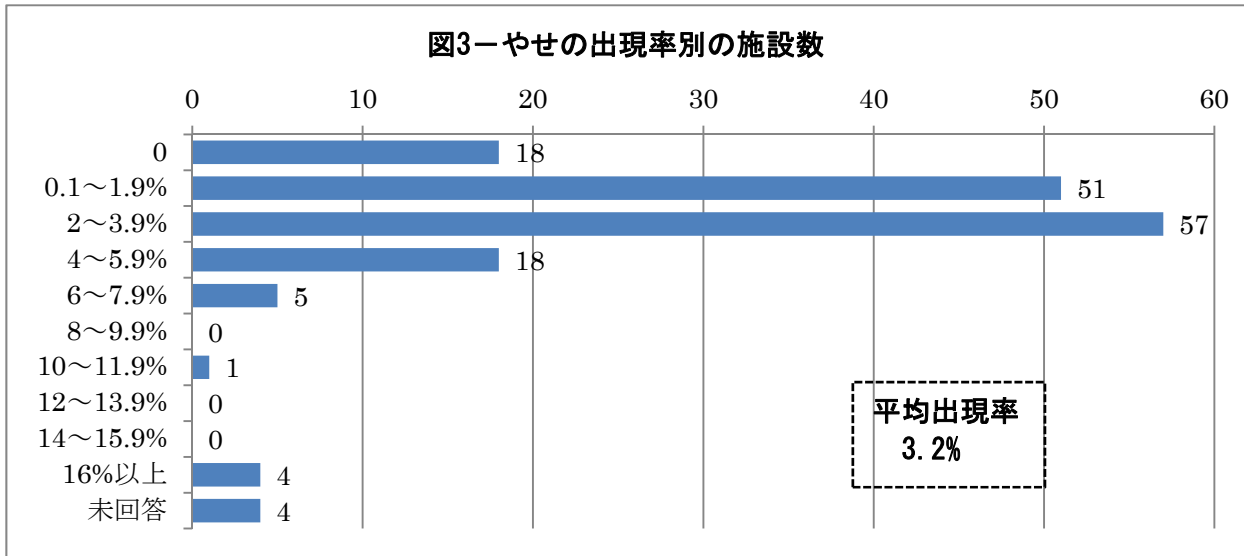


- ・ 栄養士の配置率は 44% と低い。
- ・ 特に市立学校では兼務での配置が多いため、専任者の配置率が低い状況である。

## 2 身体状況及び栄養管理状況

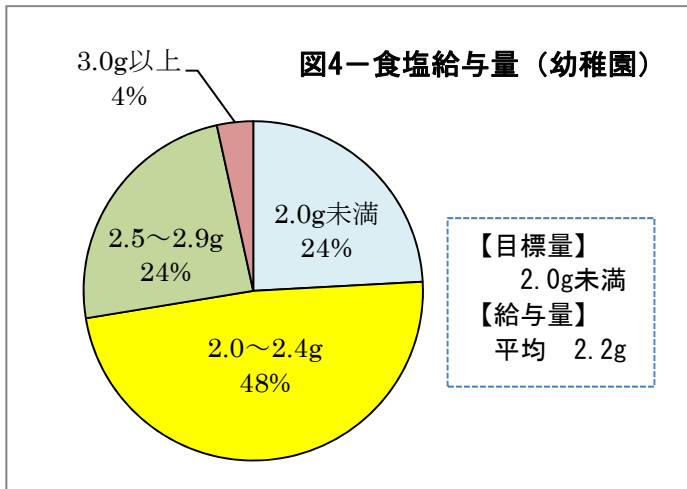
### (1) 肥満・やせの状況



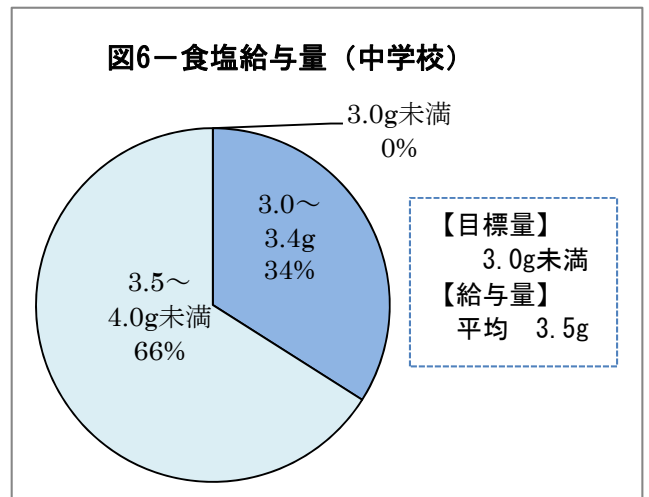
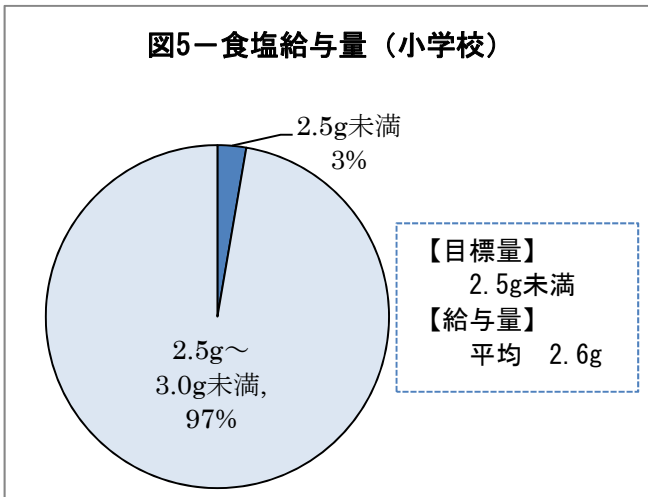


- ・肥満は 62 施設（39%）で平均出現率を超えていた。
- ・やせは 48 施設（30%）で平均出現率を超えていた。

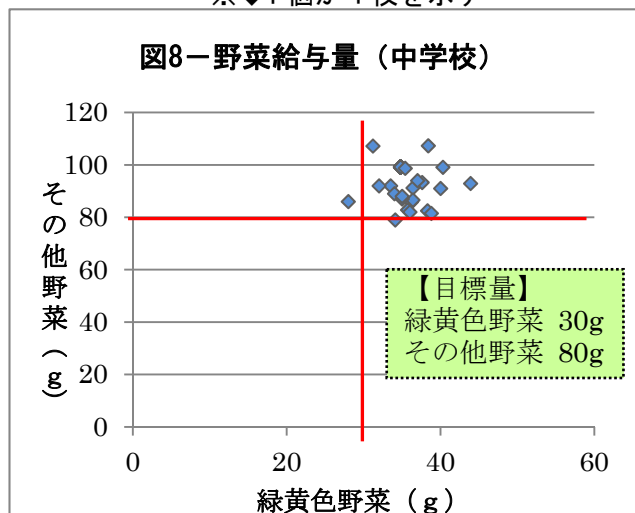
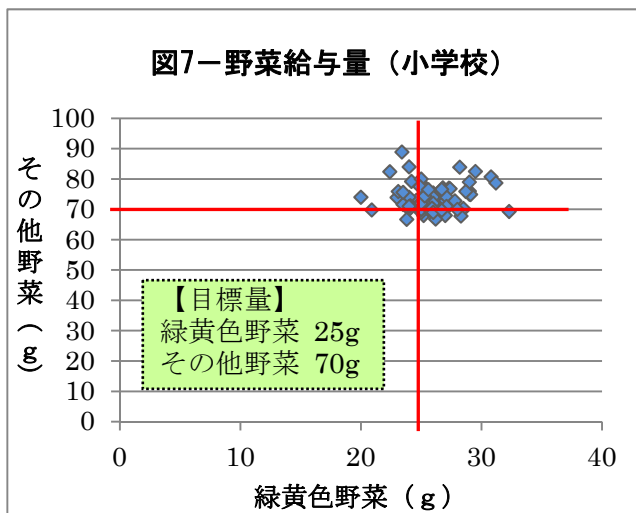
## （2）栄養管理状況



- ・食塩給与量が目標量以内の給食を提供している施設は、幼稚園で24%、小学校で3%、中学校ではゼロ(0)であった。
- ・中学校では、給与量が3.5g以上の施設が66%と多い状況であった。

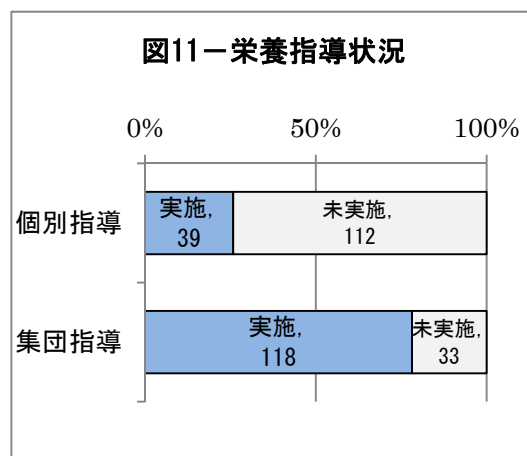
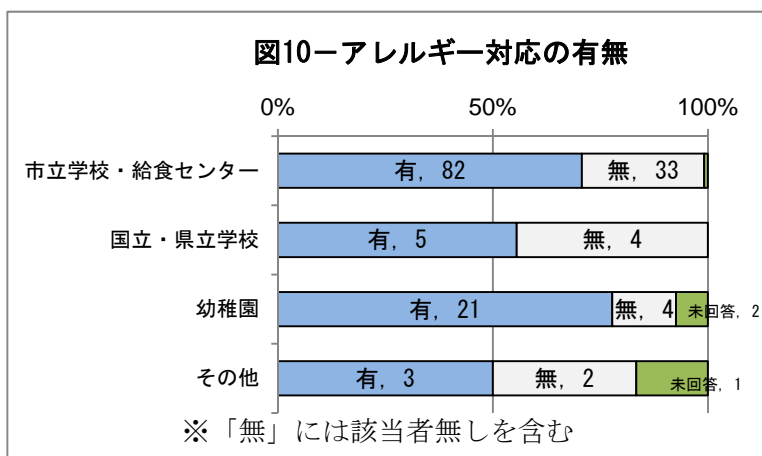
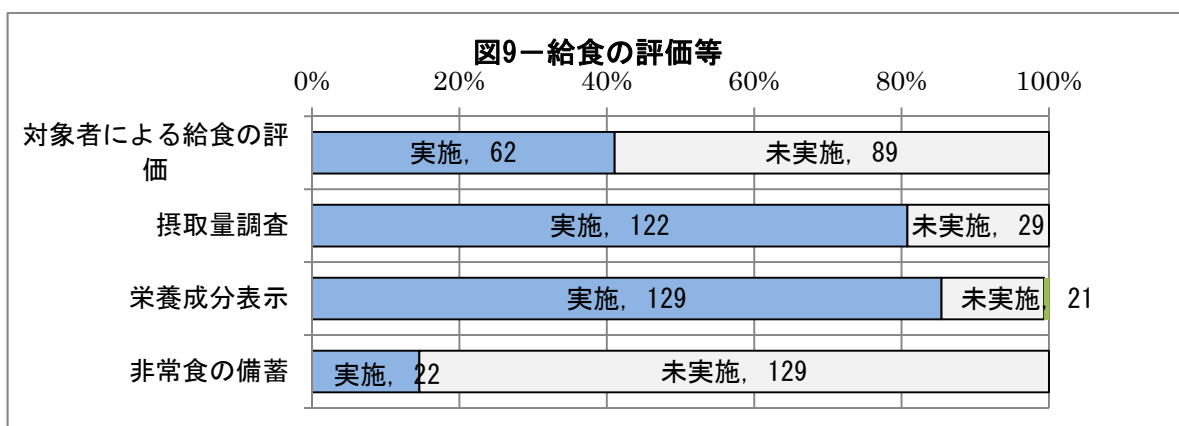


※◆1個が1枝を示す



- ・野菜の給与量は、目標量に達成していない施設が若干あった。
- ・給与量は、小学校で緑黄色野菜最少 20g・最大 32g、その他野菜で最少 67g・最大 89g、中学校では緑黄色野菜最少 28g・最大 44g、その他野菜で最少 79g・最大 107gであった。

### 3 給食の評価等



- ・対象者による給食の評価（嗜好調査等）を行っている施設は40%にとどまっている。
- ・児童・生徒用の非常食を備蓄している施設は約15%と少ない。
- ・市立学校のアレルギー対応「無」には中学校スクールランチの28校を含む。
- ・個別栄養指導は25%の施設で実施されている。